



委員会の行政視察報告

先進自治体の事例を学ぶため、6月に議会運営委員会が、7月、8月に総務・経済・文教の各委員会が行政視察を行いました。その概要をお知らせします。

●総務委員会 7月30日～8月1日

総務委員会は、7月30日から8月1日にかけて、福島県郡山市、宮城県栗原市、岩手県奥州市を視察しました。

郡山市では、消防の広域化について、経験に基づくメリット・デメリットを伺うことができました。栗原市では、今年5月に新消防庁舎が完成しており、その建設過程や内容について勉強してきました。奥州市では、いきいきまちづくり支援事業という中間支援NPOによる交付金事業についての説明を受けました。

通信指令室の説明を受ける(郡山市)



●文教委員会 7月30日～8月1日

文教委員会は7月30日から8月1日にかけて、香川県坂出市、山口県防府市、広島県三原市を視察しました。

坂出市では市立病院を視察し、赤字経営から脱却し黒字経営とするために、経営改善をどのように行ってきたのか委員の関心が集まりました。防府市では、子育て支援事業について同市独自の施策等の説明を受けました。三原市では、お年寄りを対象とした「老人大学事業」について説明を受けました。

老人大学の現地視察をする(三原市)



●議会運営委員会 6月26日～27日



議会基本条例の説明を受ける(伊賀市)

議会運営委員会は、6月26日、27日に兵庫県川西市、三重県伊賀市を視察しました。視察項目は、川西市が議会運営(特に議会内でのパソコンの使用)、伊賀市が議会基本条例と合併前後の議会運営についてです。

伊賀市の基本条例では、議員と行政の緊張関係を保持するため行政側からの反問権が認められています。また、毎定例会後の「議会報告会」の実施が義務づけられております。その他に「出前講座」、「政策討論会」も設置されています。

●経済委員会 8月7日～9日



中心市街地へ出て説明を受ける(八戸市)

経済委員会は、8月7日から9日にかけて、宮城県多賀城市、青森県八戸市、岩手県盛岡市を視察しました。

多賀城市では、プラスチック製容器包装の分別収集導入時の苦労話を伺いました。八戸市では、官民で知恵を絞った積極的な中心市街地活性化策、商店街振興策を、実際に市街地を歩いて説明を受けました。先進的な観光施策で最近脚光を浴びている盛岡市では、おもてなしの心を育てる観光客誘致策などを勉強しました。